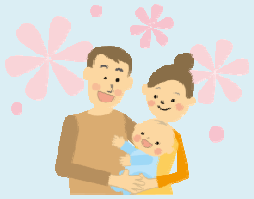
図2-3　岐阜県周産期医療関係者研修計画

●岐阜県周産期医療関係者研修計画

安心かつ安全な妊娠･出産･育児をサポートするため岐阜県周産期医療ネットワーク及び周産期医療行政従事者の資質向上を図ることを目的として研修事業を開催

達成目標



基礎編　初めて周産期医療に従事した者等（全ての周産期医療機関、行政）

（1）岐阜県の周産期の動向を理解する。
（2）岐阜県周産期医療ネットワークを理解する。
（3）周産期医療に必要な基礎的な知識や技術を習得する。

専門編　周産期医療に2年以上従事する者（一次、二次周産期医療機関、行政）

各専門分野における高度な判断力と技術を習得する。

研修内容

産科医療

三周産期母子医療センターの従事者を中央研修へ派遣し伝達講習会を開催

新生児医療

三周産期母子医療センターの従事者を中央研修へ派遣し伝達講習会を開催

母子保健

（1）岐阜県の母子保健統計（周産期の動向中心）について
（2）岐阜県の周産期医療体制について
（3）妊婦救急搬送マニュアルについて
（4）救急患者の緊急度の判断について
（5）新生児蘇生法（産科/新生児科）

※専門領域を超えて県内周産期医療関係機関及び母子保健従事者が共通認識するべき事項

→ （1）胎児及び母体状況の適切な把握と迅速な対応
（2）産科ショックとその対応
（3）妊産婦死亡とその防止対策
（4）帝王切開の問題点
（5）産科看護に関する最新情報

→ （1）ハイリスク新生児の医療提供体制
（2）新生児搬送の適応
（3）ハイリスク新生児の迅速な判断
（4）新生児管理の実際
（5）退院後のフォローアップ
（6）NICU看護に関する最新の情報

→ （1）妊娠等に関する相談応需技術
（2）妊婦健康診査と保健指導技術
（3）低出生体重児の成長とその支援
（4）母子保健の中の周産期に関する最新の情報